
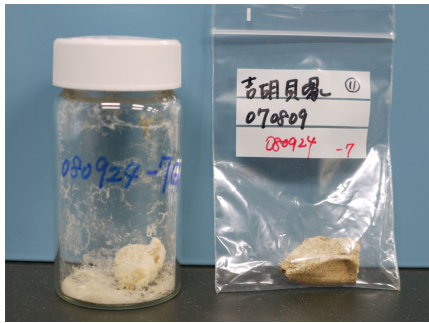


研究機関名	広島大学				
プログラム名	動物考古学、同位体考古学って何？～私たちの歴史を科学の力で解き明かす～				
先生(代表者)	石丸恵利子(いしまるえりこ)・総合博物館・研究員				
自己紹介	人と動物との関わりの歴史について研究しています。昔の人はグルメだったのかな？との疑問・興味がきっかけとなり、遺跡から発掘される小さな骨や貝の破片から、科学の力によって目に見えない様々な文化・歴史の解明に挑戦しています。研究の合間のカーブ観戦、音楽鑑賞、旅行も楽しい時間です。				
開催日時・募集対象	令和2年9月20日(日)	受講	中学生・高校生	募集	10名
	令和2年11月22日(日)	対象者	中学生・高校生	人数	10名
集合場所・時間	広島大学 総合博物館 埋蔵文化財調査部門			(集合時間)	午前9時30分
開催会場	広島大学 総合博物館 埋蔵文化財調査部門 整理室 (東広島キャンパス) 住所: 〒739-8524 広島県東広島市鏡山1-1-1 (特高受変電所の隣の建物) アクセスマップ URL: <a href="https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/higashihiroshima">https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/higashihiroshima</a> <a href="https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/higashihiroshima/busstop_higashihiroshima/aca_3">https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/higashihiroshima/busstop_higashihiroshima/aca_3</a>				
内 容					
<p>考古学は歴史学の一分野です。それなのに、なぜ科学？と思うかもしれませんが、遺跡から発掘される遺物を科学の目で観察すると、様々なことが明らかになるのです。本プログラムでは、現代と遺跡の骨や貝を見る・触る・観察する体験を通して、人と動物とのかかわりを知り、またその歴史について考察し、昔の暮らしや文化を明らかにする科学の魅力やその研究成果について学びます。</p> <p>講義では、動物考古学と同位体考古学によってどのようなことが分かるのか、その手法や原理などの基礎学習を行い、最新の学術研究に触れ、大学の講義の雰囲気を経験します。実習では、貝殻標本の作製を通して、基礎となる学術標本の重要性を学び、標本や図鑑を参考にして、遺跡から発掘された貝殻と動物骨の鑑定にチャレンジします。また、同位体分析の試料の取り扱い(サンプリング、秤量、試料作成など)を体験し、作業の緻密さや科学分析の原理について理解を深め、科学の魅力・不思議・可能性にせまります。さらに、室内の講義・実習だけでなく、屋外の遺跡に足を運びます。古代人の暮らしや当時の景観を想像してみましょう。</p>					
持 ち 物			特 記 事 項		
・筆記用具 ・タオル類 ・帽子(遺跡見学の際、屋外を歩きます) ・カメラやお好きな飲みもの等を持参していたいても結構です。			・昼食とクッキータイムの軽食や飲みものはこちらで用意します。食物アレルギーのある方は事前にお知らせください。対応ができない場合は、各自ご持参をお願いします。 ・動きやすい服装・靴で参加してください。遺跡見学では屋外を歩きます。参加日の季節に応じて、暑さ・寒さ対策のできる服装でお越しください(東広島キャンパスは、平地と比べて夏は暑く、冬は寒いです)。 ・豪雨や台風などの天候不良による公共交通機関の乱れ、また新型コロナウイルス感染症などにより健康や安全の確保が困難と予想される場合、中止や		



	<p>日程の変更をします。その際は、事前にご連絡します。</p> <p>・開催の可否は、広島県および広島大学主催イベント等開催の対応方針に従って決定します。</p>
<b>スケジュール</b>	
*9月20日(日) / 11月22日(日)ともに同一プログラム	
9:30 ~ 10:00	受付(集合場所:広島大学総合博物館 埋蔵文化財調査部門)
10:00 ~ 10:15	開講式(挨拶、オリエンテーション、科研費の説明)
10:15 ~ 10:40	講義 「動物考古学から分かること、歴史のなかの動物たち」(講師:石丸)
10:40 ~ 10:50	休憩
10:50 ~ 12:00	実習 「海辺の貝殻を学術標本にしよう！」(途中休憩あり)
12:00 ~ 13:00	昼食
13:00 ~ 13:30	キャンパスの遺跡見学 少雨決行(雨天の場合、埋蔵文化財展示室の見学)
13:30 ~ 14:30	実習 「縄文遺跡から発掘した骨・貝を観察しよう！鑑定しよう！」(途中休憩あり)
14:30 ~ 14:40	休憩
14:40 ~ 15:00	講義 「同位体分析から分かること、遺跡の骨・貝・土器を科学する」(講師:石丸)
15:00 ~ 15:20	クッキータイム・ディスカッション
15:20 ~ 16:30	実習 「炭素・窒素・ストロンチウム同位体分析のしくみ、試料サンプリングを体験しよう！」(途中休憩あり)
16:30 ~ 17:00	修了式(未来博士号の授与、アンケート記入・回収、記念撮影)
17:00	終了・解散

課題番号	20HT0192	分野	歴史・自然	キーワード	動物考古学 同位体考古学 同位体分析 遺跡 骨 貝 炭素 窒素 ストロンチウム
------	----------	----	-------	-------	---

## 《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	広島大学総合博物館・石丸恵利子
住所	〒739-8524 広島県東広島市鏡山 1 - 1 - 1
TEL 番号	082-424-6198
FAX 番号	082-422-7012
E-mail	ishimaru@hiroshima-u.ac.jp
申込締切日	2020年9月7日(月)
当プログラムは先着順にて受付を行います。	

## 《プログラムと関係する先生(実施代表者)の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2018年度 ~ 2020年度	挑戦的研究(萌芽)	18K18527	土器胎土のSr-Nd-Pb同位体分析による古代土器製作圏と流通圏の解明
2014年度 ~ 2018年度	基盤研究(C)(一般)	26350376	近世城下町の資源利用と文化・流通に関する動物考古学および同位体考古学的研究
2011年度 ~ 2013年度	挑戦的萌芽研究	23652176	同位体分析による日本列島 貝の道の解明



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000050510286>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。